



## 『志合わせて夢実現プロジェクト』 について

4月の学級懇談会(学校説明)や学校だより等でもお知らせしていますように本校も含め合志市内の全小中学校では、『志合わせて夢実現プロジェクト』という子どもたちの夢を実現させるための基盤づくり、社会人・家庭人としての基盤づくりを行うプロジェクトを行います。繰り返しとはなりますが、夏休み前に再度確認をさせていただきます。このプロジェクトは、次の1~5の「5つのプロジェクト」から成り立っています。

### 1 Myプロジェクト

※子どもたち自身が行います。

### 2 Homeプロジェクト

※各ご家庭で取り組んでください。

### 3 Schoolプロジェクト

※学校で取り組みます。

### 4 Communityプロジェクト

※地域と連携・協働します。

### 5 Koshi Cityプロジェクト

※行政もがんばります。

今回は、「Myプロジェクト」について振り返ります。内容は3つで、子どもたち自身が行います。児童会(委員会)でもサポートしますが、保護者の方も子どもたちに激励をお願いします。

### 1 Myプロジェクト

- ①「朝、自分で起きる」
- ②「朝食を食べる」
- ③「自ら学ぶ(毎日学習する)」

①自分で布団から出ることは「自律」の第一歩です。どうやったらうまく起きられるか工夫が必要です。前日の夜、寝るまでにどう過ごすかがとても重要です。また起きてすぐの洗顔や朝日を浴びることで体内時計を整えます。身体の調子を整えることに役立ちます。

②朝食をとることは、食育の視点からも最も重要な要素で、健康で安全な生活をおくるためにしっかりと認識する必要があります。学校の給食はお昼過ぎになります。食べてこないと血糖値が下がり、集中力がなくなり、学習効果も低下します。

③学習に対する関心意欲のもとになるのは学習に対する準備です。最も効果があるとされている家庭学習は予習です。授業の前に自分で取り組んでおくことや読書活動など取り組むことは関心意欲の向上だけでなく、生涯学習の基礎(主体的学習習慣形成)づくりにもつながります。

## 教育相談を実施しています

(※二学期制のメリットを活かして)

合志市内の小中学校では、現在、二学期制(1年を前期・後期に分ける)の試行を行っています。

三学期制(1年を1学期、2学期、3学期に分ける)では、長期休業(夏休みや冬休み)前に、事務整理の時間がどうしても必要となり、長期休業前にもかかわらず、子どもたちと向き合う時間が不足していました。

しかし、二学期制では、事務整理の時間を子どもたちと向き合う時間として確保でき、教育相談が実施でき、子どもたちと時間をとって対話できるようになりました。

この教育相談では、子どもたちが悩み等について教師と話すことができる機会となります。また、夏休み前や冬休み前の長期休業中の学習や生活について、アドバイス等も可能となり、より充実した長期休業中の学習・生活の基盤を確認できます。

本校でも7月に入って、教育相談を実施しています(詳細は、各ご家庭にプリントを配付済み)。

二学期制のメリットを生かした教育相談等を充実させていきます。

